

採 択 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	地 図	採択替えの有無	有 ・ ☐ 無
発 行 者 名	帝国書院	従来の発行者名	帝国書院

1 学習指導要領との関連

- 地理・歴史・公民と関連させて学習できるようになっており、社会的事象を多面的・多角的に考察する力を育めるようになっている。また、国内外の最新の事象に関わる資料や二次元コードを通して教育D Xに対応できるコンテンツも多数収録され、生徒の主体的な学びや個別最適な学びを実現できるよう考えられている。

2 「あいちの教育の基本理念」との関連

- グローバル社会の中で生きていく上で必要なSDGs に関わる資料が充実しており、外国と日本との結びつきや環境問題との関連、防災など世界的視野で主体的に学べるように工夫されている。また、愛知県の産業や地形の特色についての資料も豊富に掲載されており、ふるさとの魅力を感じることができるようにもなっている。

3 内容

(1) 内容の選択

時代による土地利用や産業の変化、季節による降水量の変化について比較できるよう、並列して資料を掲載するとともに、「地図で発見」のコーナーを使って問題提起することで、社会的な見方や考え方を育むことができるようになっている。持続可能な社会をテーマとした資料や行事等で活用できる地図の掲載も数多くある。

(2) 内容の程度

歴史や公民、SDGs に関連する内容が数多く掲載されており、発展的な学習に取り組めるような構成がされている。「線状降水帯」や「ウクライナ侵攻」など、最新の話題について取り上げられているとともに、それぞれの州・地方ごとに数多くの資料が掲載され、興味をもって学習できるように工夫されている。

(3) 内容の構成

地理の学習に必要な自然や気候、人口分布、産業など教科書の構成にあわせた資料が掲載されているとともに、環境や防災、環境など発展学習にも対応した資料も充実しており、探究学習にも活用できる構成となっている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

- (1) 二次元コードを取り入れ、タブレット端末も併用して学習できるようになっている。
- (2) 目次に歴史や公民、SDGsで活用できる項目が示されており、検索しやすい。
- (3) 索引の中に世界文化・自然遺産、歴史地名等の記号が付され、検索・活用しやすい。
- (4) 日本の地方の特色に合わせた資料が掲載され、深い学びを促す工夫がされている。
- (5) 都道府県名等にとめ・はね・はらい等が正しい字形となる書体が使われている

5 印刷・造本等

- (1) 五色刷りで印刷され、一目で違いや強調されている部分を読み取ることができる。
- (2) 表紙が滑りにくく柔らかい装丁になっており、取り扱いやすい仕様となっている。
- (3) 軽さや耐久性を保持しながら、地球環境に配慮し、再生紙や植物油インキを使用している。
- (4) A 4 版で地図・資料等の見応えがあるとともに、見開きでも使いやすい仕様である。